

十五夜 ～ふるさと考～

校長 永山 一三

私は、旧東市来町(現瞳市)の吹上浜近くで生まれ育ちました。十五夜の日になると、子供たちも大人も、朝から十五夜の準備です。子供たちは、リヤカーを引いて、山にススキや栗などを取りに行き、帰りは集落の家庭に配って回りました。お礼に祝儀をもらおうと、それは夜の部の綱引きや相撲の景品になったと思います。

私の実家では、縁側で一升瓶にススキをさし、団子や里芋、栗などを飾って、満月を祭っていました。

砂浜では、大人たちが作った土俵の周りを、夜老若男女が囲み、相撲大会です。ひ弱な私は、投げ飛ばされてばかりでしたので、負けて悔しい、恥ずかしい思い出がありません。

教員になり、与論島にいるときは、「ツウンギャーモーキヤー」といって、十五夜の日だけは、子供たちが各家庭を回り、お供え物を勝手に取っていいという風習がありました。

十五夜の日となると、幼い頃、ふるさとで過ごした様子が思い浮かびます。

私にとっての『原風景』は、ふるさと東市来で過ごした風景です。海、砂浜、山、田畑、木々、川など、自然豊かな土地で遊び過ごした風景です。その風景は、今でも私の脳裏に焼き付いています。

西野小の子供たちに、『原風景』の話をして、今はよく理解できないかもしれませんが、子供たちが、ここ種子島、南種子、西之で過ごした年月は、その子の一生に大きな影響を及ぼすと私は思います。その子の「生きる糧」となると思います。その意味で、ふるさとでの「豊かな体験」は、大変重要でしょう。

今年の十五夜は、新暦で10月1日(木)です。各集落では、どのような催しがあるのでしょうか。中秋の名月を、今年はずひ見たいものです。

「ふるさとは遠きにありて思ふもの
そして悲しくうたふもの・・・」萩原朔太郎

さて、夏休み前に、私が出した宿題を確実にやってきました。さすが、西之の子供です。早速その一部をご紹介します。

- 海でとびこみができるようになった。(一年生)
- かけっこがはやくなった。(一年生)
- さか立ちができるようになった。(二年生)
- 海の岩場からジャンプして、一番深いところまでいけるようになった。(二年生)
- つんでいて、一段飛ばしができるようになった。(三年生)
- 手伝いができるようになった。(三年生)
- バタフライができるようになった。(四年生)
- 一日に一回手伝いをした。海で自分の背ぐらいの所でもぐって石をとった。(四年生)
- 朝ごはんを自分で作ったり、デザートを作ったりした。(五年生)
- 魚つりをした。そうじができるようになった。(五年生)
- 海にもぐって、魚を見るなどできた。(六年生)
- シュノーケリングをした。(六年生)



西野っ子 書道展 人権コーナー

【教育・啓発すべき人権課題⑧】

ハンセン病元患者等の人権

ハンセン病は、感染力が非常に弱く、感染しても発症することはまれで、早期発見・治療で完治します。また、遺伝病ではありません。

歴史をさかのぼると、昭和6年の「癩(らい)予防法」の制定によって、ハンセン病患者を強制的に療養所に収容する隔離政策がとられ、患者は療養所から出ることや家族と暮らすこと、子どもを産むことが許されませんでした。

その後、ハンセン病は解明され、治療法が確立されたにもかかわらず、平成8年の「らい予防法」廃止まで、長年にわたり隔離政策が続き、患者やその家族は深刻な偏見や差別を受け続けました。



西野小秋季大運動会 “赤も白もがんばろう”

協力し合いゴールまで”



新しい校庭での第1回目の秋季第運動会。保護者や地域の方々の協力もあり、子どもたちの笑顔が溢れるすばらしい運動会が実施されました。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、午前中だけの開催となりましたが、子どもたちの頑張りをたくさん見ることができました。各団の団長がみんなを引っ張った応援合戦。みんなで力を合わせて綱を引いた親子綱引き。保護者の方々も一緒に走った紅白対抗リレー。どれも素晴らしかったです。

前日の準備では、西之青年団の皆さんが中心となり緑門を作ってくださいました。誠にありがとうございました。



西之青年団の皆さん

“立派な緑門” ありがとうございます。

10月の行事

- 2日(金) 秋の一日遠足
- 4日(日) 御崎神社大祭(棒踊り奉納中止)
- 10日(土) 土曜授業
- 11日(日) 町民大運動会(中止)
- 13日(火) 町小学校陸上記録会(5・6年)
- 20日(火) 教育相談期間(~28日)
- 31日(土) 町P連委囁公開(西野小)
- ※ 紙面公開

11月の行事

- 1~7日 地域が育むかごしまの教育県民週間
- 2日(月) 学校自由参観日
- 8日(日) 西野フェスティバル
- 9日(月) 振替休日
- 14日(土) 土曜授業
- 14日(土) 家庭学習強調週間(~22日)
- 23日(月) 勤労感謝の日

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、年度当初に予定していた様々な行事が中止や延期となっています。行事等の日程変更については、週報やメール等を使いお知らせしますので、ご確認ください。